

**平成 29 年羽曳野市議会第 1 回定例会
発 言 通 告 書
(施政方針に対する代表質疑)**

【平成 29 年 3 月 4 日（土）】

1. 笠 原 由美子 議員 （公明党）

- (1) 「羽曳野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について
 - ① 移住・定住を促進するコンテンツについて
 - ア 「羽曳野ブランディング」とはどのような取り組みか。
 - イ 平成 29 年度での新たな住宅セーフティネット制度の導入について
 - ウ 当市における空家率と入居希望者との差異について
 - エ 空家への入居における問題点とその改善について
- (2) キーワード「魅力」について
 - ① 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録に向けた取り組みについて
 - ア 「選ばれるまち」となるためのシティプロモーションとは具体的にどのような取り組みを計画しているのか。
- (3) キーワード「未来」について
 - ① 子どもを安心して産み育てられる環境について
 - ② 子どもの健やかな成長が期待できる環境について
 - ③ 妊娠から出産・子育てに至るまでの支援体制（羽曳野版ネウボラ）の構築について
 - ④ 当市の産後ケアの状況と新生児聴覚検査（スクリーニング）の重要性と検査体制の構築について
- (4) 「未来に羽ばたく 子ども・若者を育むまち」について

- ① 学校園におけるがん教育の取り組みについて
 - ② 通級指導教室の実態と取り組み及び通級指導教室の待機児童について
 - ③ 当市における教員不足の状況について
- (5) 「魅力発見 賑わいと創造にあふれるまち」について
- ① 「(仮称) はびきの観光・移住創造かんぱにー」とはどのような計画か。
- (6) 「歴史・文化が息づき 心身ともに躍動するまち」について
- ① 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録に向けたさらなる機運の醸成への取り組みについて
 - ア 寄附金制度の創設とは具体的にどのような取り組みか。

2. 日 和 千賀子 議員 （大阪維新の会）

- (1) 「快適でうるおいのある 住みよいまち」について
 - ① 空家対策について
- (2) 「地域がつながり 安全で心安らぐまち」について
 - ① 防災力について
- (3) 「ともに支え合い 健やかに暮らせるまち」について
 - ① 認知症初期集中支援チームについて
 - ② 糖尿病性腎症重症化予防事業について
- (4) 「未来に羽ばたく 子ども・若者を育むまち」について
 - ① 外国語教育について
- (5) 「魅力発見 賑わいと創造にあふれるまち」について
 - ① 道の駅しらとりの郷・羽曳野 10 周年記念事業について
 - ② グレープヒルスポーツ公園の大型遊具のリニューアル工事について
 - ③ 「(仮称) はびきの観光・移住創造かんぱにー」について
- (6) 「歴史・文化が息づき 心身ともに躍動するまち」について

- ① 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録に向けた関連イベントについて
- ② シャトルバスの運行について
- ③ 竹内街道の日本遺産登録に向けた取り組みについて
- ④ 中央スポーツ公園の拡張にあわせた市民プールの整備について
- ⑤ 大学図書館の蔵書の借り受けについて

3. 林 義 和 議員 （羽曳野無所属の会）

- (1) 「快適でうるおいのある 住みよいまち」について
 - ① 恵我ノ荘駅前南側広場の整備について、具体的にどうなるのか。
 - ② 「空家等対策計画」の具体的な内容について
- (2) 「地域がつながり 安全で心安らぐまち」について
 - ① 危機管理能力を向上させるため、自衛隊のOBを配置してはどうか。
 - ② 避難所の対応について
- (3) 「ともに支え合い 健やかに暮らせるまち」について
 - ① はびきのウェルネス事業を市西部地域に教室を開始するとあるが、具体的な場所は。
 - ② 就労準備支援事業に参加するとあるが、今までどうしてきたのか。また、今後どうしていくのか。
- (4) 「未来に羽ばたく 子ども・若者を育むまち」について
 - ① こども未来館たかわしについて、幼児教育・保育の充実とあるが、ほかの園はどうするのか。
 - ② 幼稚園、保育園の統廃合、民間委託等の具体的な構想について
 - ③ こども未来館たかわしにおいて、保育園は3歳児からとなっているが、希望者は少ないのではないか。
 - ④ 島泉保育園はどうするのか。以前、廃園すると言っていたが、どうなるのか。

- ⑤ 幼稚園を統廃合すると前提し、3歳児から就園できるようにならないか。
 - ⑥ 保幼小中一貫教育の推進とあるが、市内全域で実施するのか。
- (5) 「魅力発見 賑わいと創造にあふれるまち」について
- ① 「(仮称) はびきの観光・移住創造かんぱにー」とは何か。

4. 嶋 田 丘 議員 （日本共産党）

- (1) 施政方針の基本方針について
 - ① 市民生活の実態について
- (2) 3つのキーワードについて
 - ① 生活応援としての「安心」について
 - ア 国民健康保険の都道府県単位化による保険料
 - イ 就学援助
 - ウ 学校給食における補助
 - ② まちの「魅力」について
 - ア インフラ整備にかかわって（道路や駅）
 - イ 自然再生可能エネルギー社会の構築
 - ③ 「未来」を見据えた教育施設の改善について
 - ア エアコン設置
 - イ トイレの洋式化
- (3) 施政方針の考え方について
 - ① 政治信条について
 - ア 社会情勢
 - イ 教育の目的
 - ウ カジノの誘致

5. 吉 田 恭 輔 議員 （市民クラブ）

- (1) キーワード「魅力」について

- ① 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録と、市民にとっての古市古墳群とまちづくりの構想について
- ② 竹内街道の魅力の発信と古市古墳群との連携について
- (2) キーワード「安心」について
 - ① 「健康」を羽曳野の文化として根付かせ、広げることについて
 - ② 人口減少社会に対応して、地域の特性を活かした取り組みについて
- (3) キーワード「未来」について
 - ① 子どもたちの笑顔が輝き、人が集い、賑わい、交流するまちづくりについて
 - ② まちの文化や魅力の向上について

6. 松 井 康 夫 議員（自由民主党議員団）

- (1) キーワード「未来」について
 - ① 教育の環境整備について
 - ② 子育て支援について
 - ア 子育て世代包括支援センターの設置について
 - イ 幼稚園、保育園の今後の見通しと計画及び考え方について
- (2) キーワード「安心」について
 - ① 庁内における避難訓練について
- (3) キーワード「魅力」及び「魅力発見 賑わいと創造にあふれるまち」について
 - ① 「(仮称) はびきの観光・移住創造かんぱにー」について